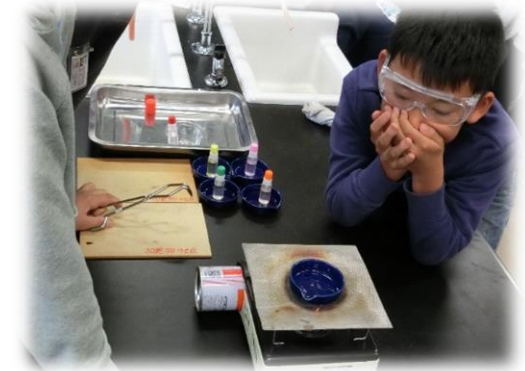


6年理科 「水溶液の性質とはたらき」



◎学習目標

- ・実験結果から得られた情報を整理することで、いろいろな水溶液に溶けているものの正体を推論する。

(問い) 見た目が似ている水溶液には、  
どんな違いがあるのだろうか。

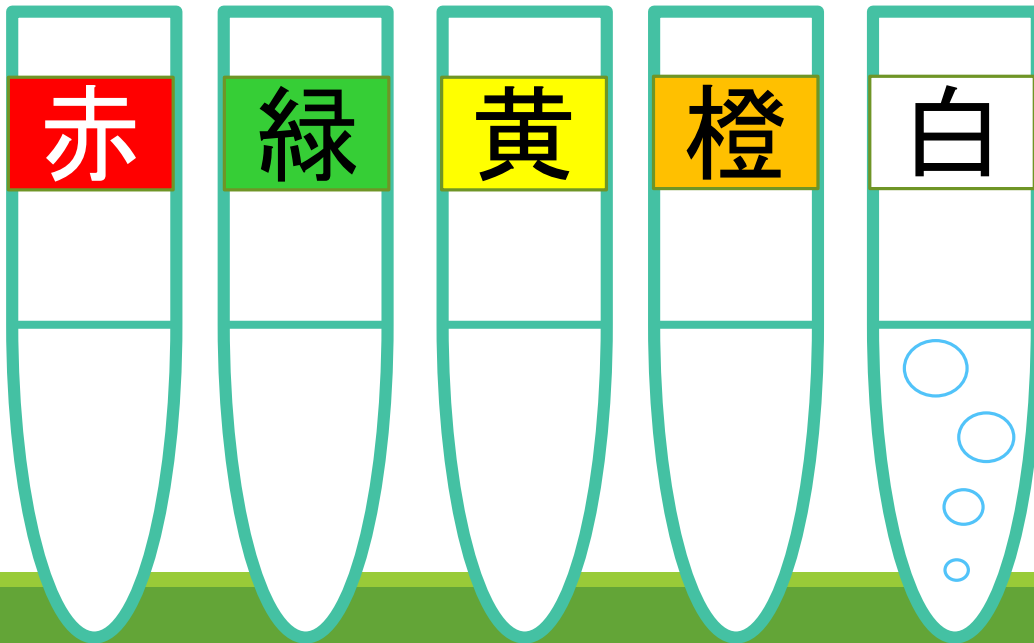
導入

A君「白は、泡が出てきているから、炭酸水だと思う。」

Bさん「息を吹き込んだ時、白く濁るものが石灰水だと思う。」

C君「蒸発させて、白い粒が残れば食塩水だと思う。」

Dさん「蒸発させて、白い粉が残れば石灰水だと思う。」



# 実験

五つの水溶液には、何が溶けているのか調べよう。

展開



実験によって、情報を収集することができた。

# マトリックス表 での思考

水溶液を蒸発させたときの実験の結果を整理する。

展開

水の溶液	すぐできる観察・実験	息	ちょっと準備が必要な実験
	見ためにおい	息	蒸発
赤色 食塩水	とう明ない	とう明なし	白いつぶ
緑色 石灰水	白くにごる ない	白くにごる なし	白い粉
オレンジ色 アンモニア水? 塩酸?	とう明 ある	とう明 ある	なし
黄色 塩酸? アンモニア水?	とう明 ある	とう明 ある	なし
ピンク色 炭酸水	あわ ない	とう明 なし	なし



「実験の結果を整理したら、水溶液に溶けているものが分かった！」

# 考察・発信

整理した結果から、水溶液に溶けているものを考える。

展開



「何も残らなかったものは、何が溶けているのだろうか。」